

3-4

むかし
しらべよう わたしたちの市の 昔



ごう やわた ほうめん
国道14号線ぞいから八幡小学校方面のようす
しょうわ
(昭和30年ごろ・70年くらい前)



国道14号線ぞいから八幡小学校方面のようす
れいわ
(令和元年)



70年～80年前



50年くらい前

資料提供：市川写真家協会 山下茂穂氏撮影



今のようす

つかむ

えき
市川駅のまわりのようすは、どのようにかわってきたのでしょうか。

(1) かわってきた市川市

しゃしん
たぐやさんたちは、市川駅の古い写真を見くらべて、気づいたことを話しました。



むかし
昔は高いたて物が
なかったんだね。

ふく
車や歩いている人の服
うも、今のようすとはだい
ぶちがうね。着物を着て
る人も写っているよ。

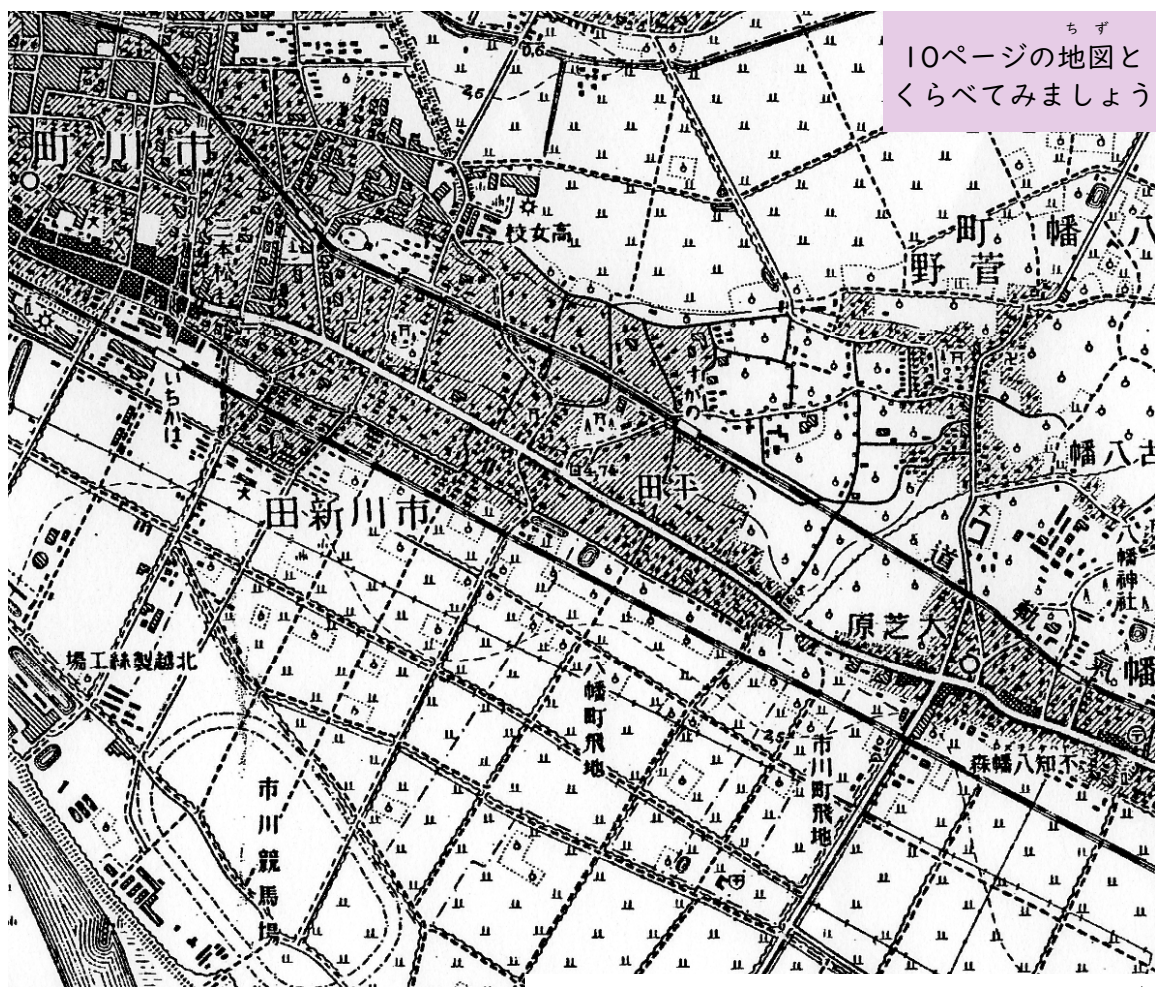


駅だけでなく、市川市全体の
ようすも、今と昔では大きくか
わってきているんじゃないかな。

もっとまわりのよう
すも見てみたいな。



しら
地図を使って、当時のようすをもっとよく調べて
みることにしました。



ちず
10ページの地図と
くらべてみましょう。

昭和7年・90年くらい前のようす（国土地理院）



駅の南がわや市の北の方には、水田が広がっていたんだね。今では見かけないね。

※ ^{きこう} 田 は、水田を表す昔の地図記号です。

今のようにたくさんの方が^す住むようになったのは、何かきっかけがあったのかな。



わたしたちのくらす市川市は、いつごろ、どのようにかわってきたのだろう。

よそう・けいかく

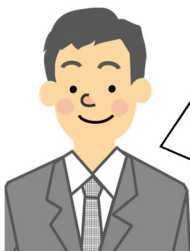
^{さんこう}
教科書を参考にして、
計画をたてましょう。

どのようなことを調べればよいか、
^{いけん}
意見を出し合ってみましょう。

しらべよう・みてみよう

りよう 土地利用のうつりかわり

できごとについては、下の二次元コードから市川市のうつりかわり年表を見て、くわしく調べてみましょう。



がくしゅう
この学習では、
①新しくできたもの
②ふえてきたもの
③へってきたもの
④なくなってしまったもの
の4つのことに注目して
しらべてみましょう。

水田	じゅう 住たく地や工場
林	川や池など
かじゅえん 果樹園	ひ 干がた
はたけ 畑	海
空き地	



ばらき えんてん
原木にあった塩田のようす

(大正5年)

100年くらい前まで、行徳のあたりには、このような塩を作るための塩田が広がっていました。

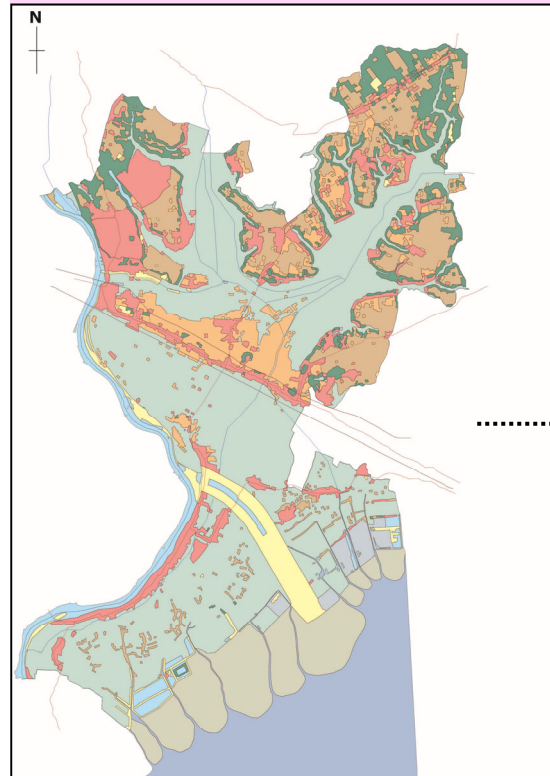


今では塩田を見かけないわ。どのようによすがかわったのかしら。

土地利用

100年くらい前

- ぎょうとく しお
◇行徳で塩作りが行われていた。
- やわた なし
◇八幡で梨作りが行われていた。
- えど ほうすいろ
◇江戸川放水路ができた。



たいしょう いん
大正8年のようす (国土地理院)

つか
土地の使われ方は、どのように
かわってきたのか調べてみました。

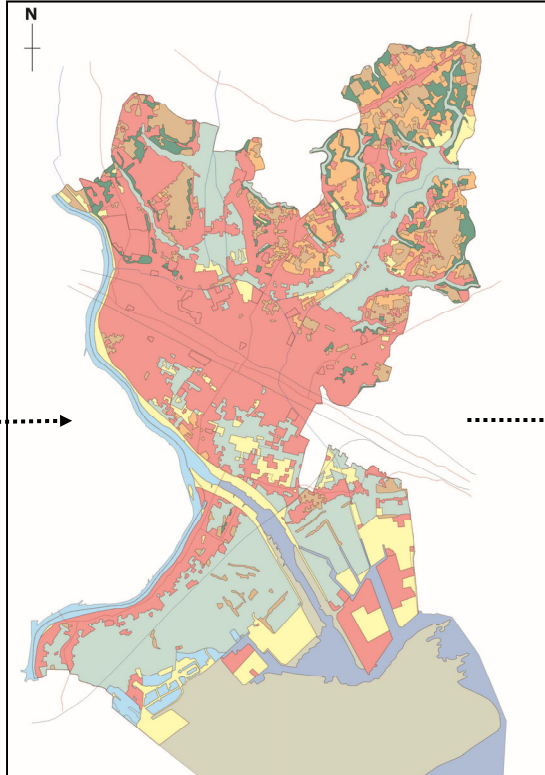
北の方には、果樹園が広がっているね。

南の方には、水田や干がたが広がっていたんだね。



80年前～50年前

- ◇行徳海岸のうめ立て工事が行われた。
かいがん こうじ
- ◇たくさんの工場がたてられた。
- ◇梨づくりが大野や大町にうつった。



しょうわ 昭和44年のようす（国土地理院）



ばしょ
果樹園や水田だった場所が、
住たくにかわっていったんだね。

うめ立てられた土地には、た
く
さんの工場がたてられたことを前
に学習したね。

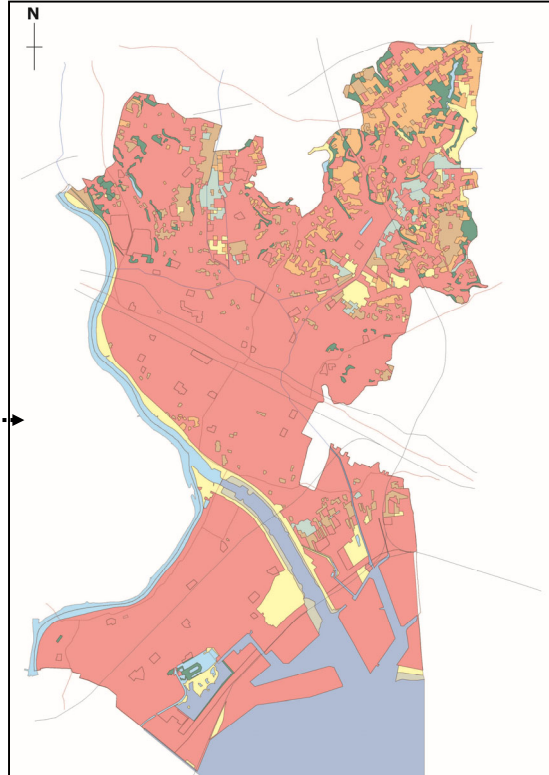


土地の使われ方は、どうし
てこんなに大きくかわって
いったのかしら。



50年前～20年前

- ◇たくさんのマンションがたてられた。
かん こうきょう
- ◇学校や図書館などの公共施設が多く
たてられた。



へいせい 平成11年のようす（国土地理院）



ふたまた こうや ひがしはま
二俣新町・高谷新町・東浜のようす
（昭和40年代）

行徳海岸のうめ立て工事によっ
てつくられた新しい土地です。

どうろ てつどう

道路や鉄道のうつりかわり

道路や鉄道ができたこと
で、市川市に住む人々の生活はどのようにかわってきたのか調べてみました。



市川駅は、100年
くらい前からあるんだね。

ほかの駅は、いつごろ
できたのかしら。



49～50ページの地図と見くらべながら、生活がどのようにかわってきたのかを考えてみましょう。

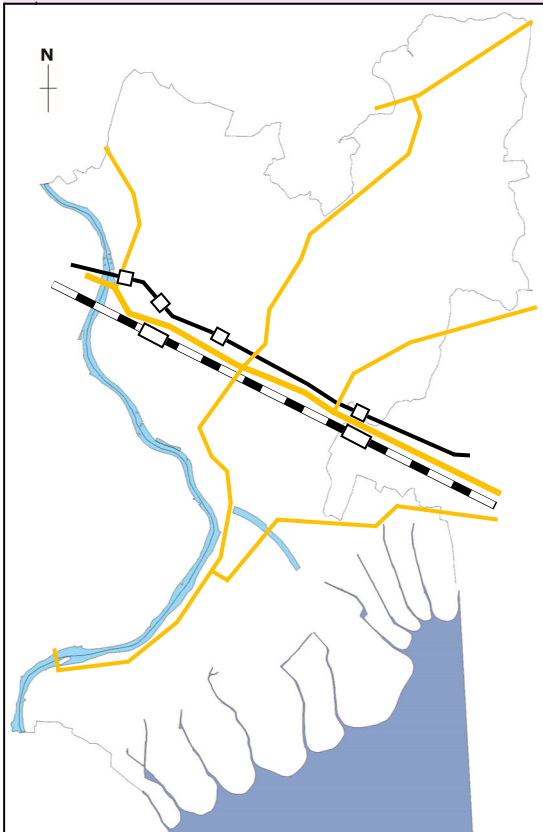


【絵はがき】江戸川をわたる京成電車
(大正10年～15年ごろ)

鉄道や道路

100年くらい前

- ◇市川駅ができた。
- ◇京成電鉄が、市内に駅をつくり、利用しやすくなった。



大正8年のようす (国土地理院)



だんだんと、南から北の
方に道路や鉄道がのびて
いったんだね。

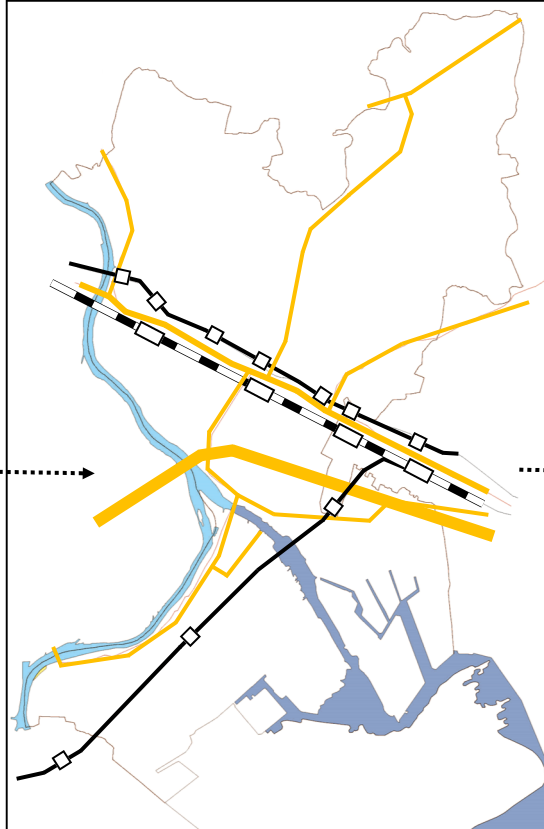
鉄道や道路ができたこと
と、土地の使われ方がかわっ
てきたことは、何か関係があ
るんじゃないかな。



地いきの方に当時のようすをうかがいました。

80年前～50年前

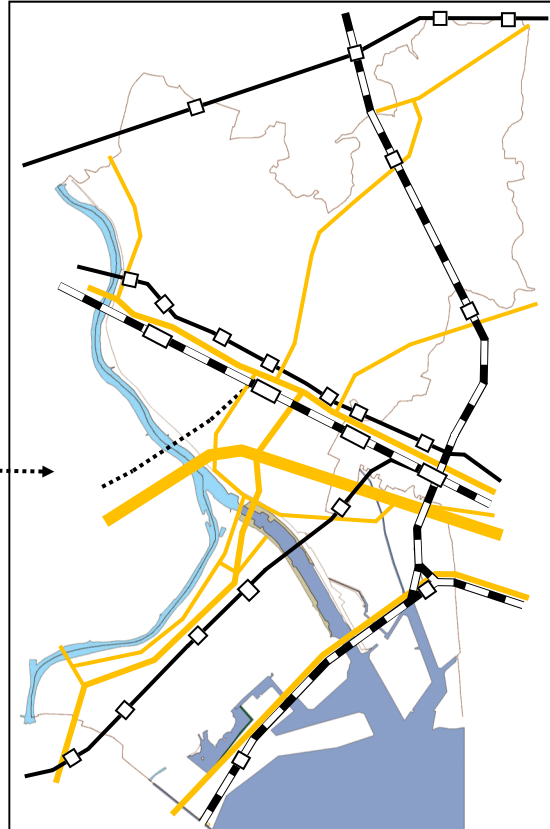
- もとやわた
◇本八幡駅ができた
- かいつう ぎょうとく
◇東西線が開通し、行徳駅ができた。
- けいよう
◇京葉道路ができた。



しょうわ
昭和44年のようす（国土地理院）

50年前～20年前

- むさしの
◇武蔵野線・京葉線が開通した。
- ほくそう とえいしんじゅく
◇北総線・都営新宿線が開通した。
- みょうでん
◇妙典駅ができた。（平成12年）

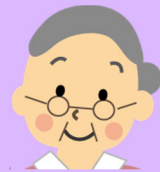


へいせい
平成11年のようす（国土地理院）

昔から市川に住む人の話

せいび はたけ
鉄道や道路が整備されると、水田や畑
りよう
に利用していた場所には、マンションや
工場がたてられるようになりました。

駅もふえて、いろいろとべんりになり
ましたが、まちのようす
は、大きくかわってしま
いました。



こうじ
行徳駅近くの東西線工事のようす
（昭和42年）

じゅう
今では、駅のまわりを中心に、たくさんの
住たくやマンションがならんでいます。

人口のうつりかわり

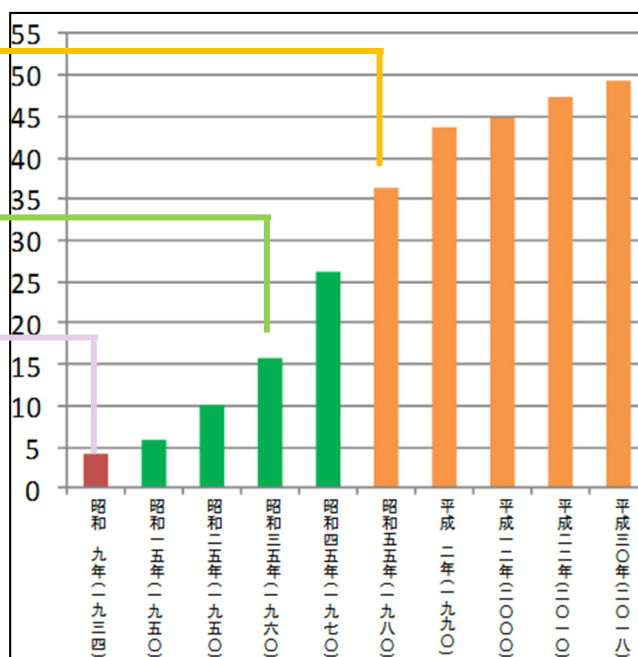
市川市の人口は、いつごろ、
どのようにふえてきたのか調べてみました。

ぎょうとくかいがん
◇行徳海岸のうめたて工事が終わ
り、今のような市の形になった。

おおがしわ
◇大柏村や行徳町、南行徳町が
いっしょになった。

やわた
◇市川町・八幡町・中山町・国分
村がいっしょになって市川市がで
きた。

市川市 人口のうつりかわり
(万人) (市川市とうけい 平成31年度)



市川市は、ちがう
町や村がいっしょに
なってできたなんて
しらなかったな。



どうしてこんなにたく
さんの人が市川市に住む
ようになったのかしら。

てつどう どうろ
鉄道や道路ができた時期
や、住たく地がふえた時期
と、人口がふえた時期は、
かさなっているね。



やくしよ 市役所の人の話



市川市は、市川町・八幡町・中山町・国分村がいっしょになっ
て、昭和9年にたん生しました。当時の人口は、およそ4万人ほどでした
が、その後、大柏村や行徳町などがいっしょになったことや、都内への
通勤がしやすくなったこともあり、今ではおよそ49万人もの人が住んでい
ます。

こうきょう

公共しせつのうつりかわり

かん

学校や図書館など、みんな
つか
が使うためのしせつのことを
公共しせつといいます。

たぐやさんたちは、公共し
せつが、いつごろできたのか
調べてみました。



昔の市川小学校
(昭和3年ころ・100年くらい前)

公立小学校数のうつりかわり	
100年くらい前	8校
50年くらい前	20校
20年くらい前	39校



たくさんの人が住むようになって、学校もふえていったんだね。

学校のまわりには、他にどの
ほか
ようなしせつがあるのかな。



公共しせつは、どのように
してたてられているのかな。

おもな公共しせつができたころ	
こうのだいうんどう 国府台運動公園	昭和25年
れきしはくぶつかん 歴史博物館	昭和57年
しぜん 少年自然の家	昭和57年
自然博物館	平成元年
メディアパーク市川	平成6年
クリーンセンター	平成6年

ちゅうおうとしょかん

中央図書館の人の話



たてもの
こども館などのしせつが入った建物で、子どもからお年よりの方まで、はば
せだい りよう
広い世代の方に利用していただきやすいしせつとなっています。このような
しみん ぜいきん
公共しせつは、市民のみなさんからの税金を使ってたてられています。

まとめよう・つたえよう

59～60ページを参考に、市のようす
のうつりかわりについて、調べたこ
とをまとめてみましょう。